

# 物件写真 撮影マニュアル

## はじめに

STAY JAPANの物件紹介ページに登録する写真を用意しましょう。  
高品質の写真は物件の魅力、イメージを旅行者に伝えやすくなります。



### 登録に必要な写真

- ① カバー写真・・・1枚
- ② 物件紹介写真  
・・・20枚以上が望ましい

#### ① カバー写真

物件をアピールするためのもっとも重要な写真。  
旅行者に興味を持ってもらえるような写真がオススメです。

#### ② 物件紹介写真

部屋、設備、体験などを紹介するための写真。  
枚数が多いほど、物件の情報が伝わりやすくなります。

## 準備編

### 準備 1

カメラを準備しましょう。  
デジタル一眼レフカメラ、コンパクトデジタルカメラ、カメラ付きスマートフォン、いずれかでの撮影が望ましいです。



デジタルカメラ



カメラ付きスマートフォン

### 準備 2

お部屋を整頓しましょう。  
旅行者を迎える状態が望ましいです。  
清潔なお部屋は、過ごしやすさ、安心感をアピールできます。



### ✓ 整理整頓チェック

- 写してはいけない私物や貴重品は、見えないところへ収納
- 寝具の整頓  
(布団：きれいに畳む ベッド：シーツのシワを伸ばす)
- 見えているコード類をまとめる
- 水回りの清掃 (台所、洗面所、お風呂、トイレ)

### ■ 物件紹介写真を撮影しましょう

たくさんの写真を掲載することで、物件のイメージが伝わりやすくなります。

カーテンを開け、お部屋の照明をすべて点灯します。  
晴れている日の日中なら室内を明るく撮影できます。

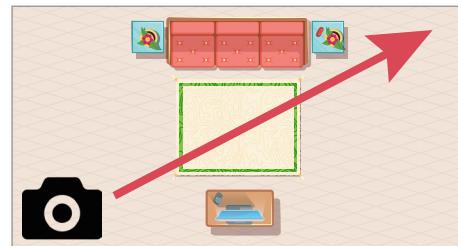
#### ✓ 撮影箇所をチェック

- リビング
- 寝室
- 廊下
- 物件の外観
- キッチン
- キッチン用品
- お風呂
- 洗面所
- トイレ
- アメニティ
- 備品
- 体験風景・その他
- カバー写真

### 撮影テクニック 1

部屋の隅から対角の方向を向いて撮影しましょう。

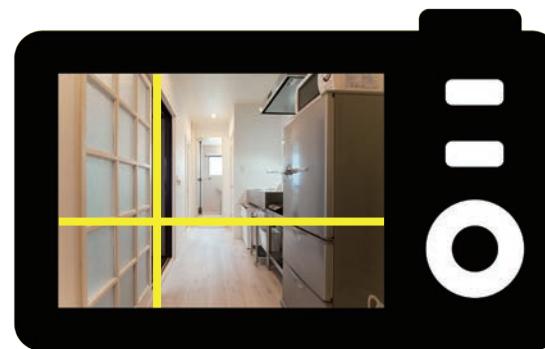
写真に奥行きが生まれ部屋を広く見せることができます。



### 撮影テクニック 2

傾いた写真は避け、水平を意識して撮影しましょう。

サッシや家具に合わせて水平、垂直を確認するとよいでしょう。



○：水平を意識した撮影

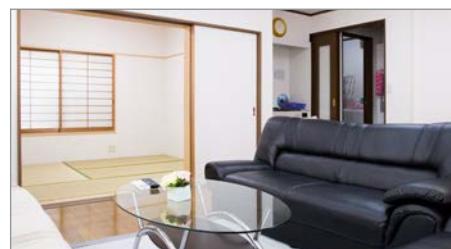


×：水平を意識しない撮影

### 撮影テクニック 3

撮影する場所ごとに目線の高さを変えてみましょう。

普段生活している目線で撮影することで、自然な写真が撮影できます。



洋室：椅子に座るか、立て膝で撮影



和室：正座をして撮影

### POINT - お部屋の撮影

お部屋は基本的に対角線から撮影をしましょう。  
部屋別に撮影する高さを変えるだけで、臨場感を与える写真  
が撮影できます。

#### □ リビング



カーテンを開け、外の光が入るように

#### □ 寝室



寝具の整頓、シワを伸ばす

#### □ 廊下

広く見えるよう  
に、対角線から  
撮影  
立って撮影が好  
ましい



#### □ 物件の外観



初めて来る人にも分かりやすい外観  
写真を撮影

### POINT - 水回りの撮影

明るく、清潔感を感じさせるように撮影しましょう。  
整頓し、シャンプーなどのラベルの向きを揃えると、きれい  
に見えます。

#### □ キッチン



食器類、調味料など整理する

#### □ キッチン用品



まな板、包丁、鍋類、ヤカンなど、置  
いてあると助かるキッチン用品を撮影

#### □ お風呂



シャンプーなどラベルの向きを揃える  
立って撮影が好ましい

#### □ 洗面所



整理し清潔感を  
感じさせる

#### □ トイレ



洋式の場合は、  
フタを閉める

## 撮影編

### □ アメニティ



何が用意されているのかわかりやすいように撮影  
例：タオル、歯ブラシ、ドライヤーなど

### □ 体験風景 -1



屋外の場合は、なるべく天気の良い日に撮影

### □ その他 -1



オススメしたいポイントを撮影

### □ 設備



旅行者が使用できる設備を撮影  
例：テレビ、電子レンジ、洗濯機、エアコン、Wi-Fi ルーターなど

### □ 体験風景 -2



例：農業体験、漁業体験、餅つき、郷土料理づくりなど

### □ その他 -2



例：周辺環境、収穫野菜、食事の一例、郷土料理など

## 撮影編

### POINT - カバー写真の選定

カバー写真は物件ページで表示される際に、写真の上下がカットされます。なるべく対象物が中央に写っているものを選びましょう。

### ■ カバー写真を選びましょう

撮影した写真の中から、最も旅行者にオススメしたい、物件の魅力が伝わる写真を選びましょう。カバー写真用に、新たに撮影してもよいでしょう。



上下がカットされるため、対象物が中央に写っているものを

### カバー写真にオススメ

- ・体験風景
- ・リビング
- ・寝室
- ・物件の外観など

### STAY JAPAN カスタマーセンター

お気軽にお問い合わせください。

050-5893-7717

(24時間 年中無休)